

## 車載用カメラ(リヤビューカメラ)に切り換える

### 準備

- カメラスケール表示を設定してください。(P.26)
- カメラ割込みを「する」に設定してください。(P.26)

### 車のシフトレバーを「R(リバース)」に入れる

- リヤビューカメラの映像が表示されます。



### お願い

- カメラの映像は、視野・距離感が目視時とは異なります。車両を移動させる際には、必ず目視でも確認してください。

### お知らせ

- 車のシフトレバーを「R」に入れないと、カメラの映像は表示されません。
- 画面OFF設定(P.165)が「パワーOFF」時でも、自動的に電源が入り、映像が表示されます。
- カメラ映像が見にくいときは、カメラの画質を調整してください。(P.26)

## ビデオカメラと組み合わせる

- オーディオ選択タッチキー(P.30)から  
**VTRを選ぶ**
- ビデオカメラなどの映像が表示されます。

## 2台目のモニターと組み合わせる

2台目のモニターに、本機のオーディオの映像が表示できます。(デジタルTV、DVD、SDビデオ、VTRのみ)

### 準備

- 2台目のモニターを、本機が接続されている入力モード(「ビデオ入力」など)に切り換えてください。

## デジタルTV、DVD、SDビデオ、VTRに切り換える

- 2台目のモニターに、選んだオーディオが表示されます。
- デジタルTV、DVD、SDビデオ、VTRの画面を表示中に[現在地]を押すと、2台目のモニターにオーディオを出力したまま、現在地画面に切り換えることができます。

### [本機]



### [2台目のモニター]



## ETC車載器と接続して使う

DSRC車載器接続時(P.156)も同様の操作を行えます。

ETC車載器からの情報に連動して、本機から料金案内などを行います。また、料金所で支払った料金のリストを見ることができます。

- ETC車載器を本機に接続するには、別売のETC車載器接続コードが必要です。詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。
- ETC車載器とDSRC車載器は同時に接続しないでください。
- ETC車載器接続時は、カードを入れると地図画面にETCと表示されます。
- ETC拡大図表示を「する」に設定してください。(P.159)

ETC車載器を本機に接続すると、ETC車載器側の機能が一部制限されます。

- ETC車載器の一部のボタンは操作できません。
- ETC車載器からの音声案内は行いません。ナビゲーションから音声または画面表示で案内されます。ただし、下記のようなときは、ETC車載器から音声案内されます。
  - ETCカードを入れたままエンジンをかけた(ACCをONにした)とき
  - ETCカードを入れたままエンジンを切った(ACCをOFFにした)とき

## ETC拡大図が表示されないETC料金所について

- 新しく設置されたETC料金所などでは、ETC拡大図が表示されない場合があります。そのときは、音声案内のみ行います。

### お知らせ

- ETCゲートを通過してすぐに右左折するルートを通る場合などは、料金の音声案内を中断し、ルート音声案内を行なう場合があります。
- 万一、利用できない場合は、「ETCゲートを通過できません。」と音声案内されます。料金所に進入している場合、停車して料金所の係員の指示に従ってください。
- 表示金額は、割引などにより実際に請求される金額とは異なる場合があります。
- ETC車載器(CY-ET909KDなど)やDSRC車載器(CY-DSR110D)を接続すると、ETCカードの有効期限が近いまたは有効期限切れの場合、音声と画面表示でお知らせします。

例:「カードの有効期限が近づいています」  
「カードの有効期限をお確かめください」

## 料金履歴を見る

### 情報メニュー(P.30)から **ETC料金表示**を選ぶ

- ETC履歴情報画面が表示されます。(履歴100件まで)

ETC履歴情報		
最新	利用	料金
20XX年 X月 X日	1000円	詳細
20XX年 X月 X日	1500円	詳細
20XX年 X月 X日	1100円	詳細
20XX年 X月 X日	400円	詳細
20XX年 X月 X日	700円	詳細

- 最新:日付の新しい順に5件表示
- 詳細:料金履歴の詳細を表示
- △▽:ページの切換
- 100件を超えると古い順に消去されます。
- 件数が多いと、表示に時間がかかります。

### お願い

- 料金所付近では、料金履歴を確認しないでください。**ETC料金表示**を選んでETC履歴情報画面(上記)が表示されるまでは、ETC車載器は路側アンテナと通信できません。料金所で開閉バーが開かず、事故の原因になります。